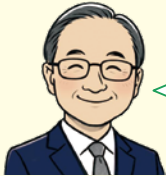


# 旭市は「今までどおり」じゃダメなの？ 持続可能なまちに必要な選択を！

ある時、あさピーは思った。

「大好きな旭市は、これからも暮らしやすいまちであり続けられるのかな……。そうだ、**市長に聞いてみよう!**」  
このコーナーでは、市民の皆さんが気になっていることを、あさピーが代わって市長に聞いていきます。

ねえねえ、市長。旭市ってたくさん貯金があるって聞いたよ。将来も安心して暮らせるね!



米本市長

あさピー、実はそうとも言えないんだ。  
確かに今は貯金(財政調整基金)が約80億円あるけど、知恵を振り絞ってやりくりしていても**この5年間で約16億5千万円減っている**んだ。



旭市イメージアップ  
キャラクター  
あさピー

えっ!なんでそんなに減っちゃったの?



最近、いろいろなものが値上がりしているよね。市役所でも、建物を直したり、市民サービスを維持したりするのに、前よりもずっとお金がかかるようになってるんだ。  
その一方で、人口は減っているから、市に入ってくるお金は減っていく。  
つまり、**これからはもっと早いペースで貯金が減っていく可能性が高い**んだ。



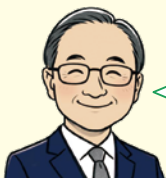
えー!将来使えるお金がなくなっちゃうと困るよ!どうにかできないの?



入ってくるお金を急に増やすことは難しいから、まずは**「使うお金を減らす」**ことが大切なんだ。  
その一つが**「公共施設の見直し」**だよ。旭市は4つの市町が合併してできたから、**似たような施設がいくつも**あるんだ。施設の維持にはたくさんのお金がかかるから、本当に必要な施設かどうか見直さないといけないんだ。



あれば便利だけど、本当に必要かどうかを考えなきゃいけないんだね。  
ほかにはどんな方法があるの?



市がやっている**「事業(取り組み)の見直し」**も大切だね。  
始めたときは効果があった事業も、時代が変わって効果が落ちているものもあると思う。これからは**「あった方がいい事業」**ではなくて**「絶対に必要なこと」**に**優先して**お金を使わないといけないんだ。



**未来の旭市を守るためには、限られたお金を賢く使わない**といけないってことだね!



そのとおり!例えば少人数の旅行で大型バスを出すのは、効率が悪いしもったいないよね?市のサービスもそれと同じで、今の人口に合わせて**「身の丈に合った規模」**へ**見直していく**ことが、未来のために大切なんだ。



問い合わせ先 行政改革推進課行政改革班(☎62-5345)

※くわしい内容は、市ホームページで解説しています。

